

1 概況

総合指数は2020年（令和2年）を100として109.9となり、前年比は3.5%の上昇となった。
 生鮮食品を除く総合指数は109.2となり、前年比は3.5%の上昇となった。
 生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数は108.7となり、前年比は3.3%の上昇となった。

図1 和歌山市消費者物価指数と前年比の推移

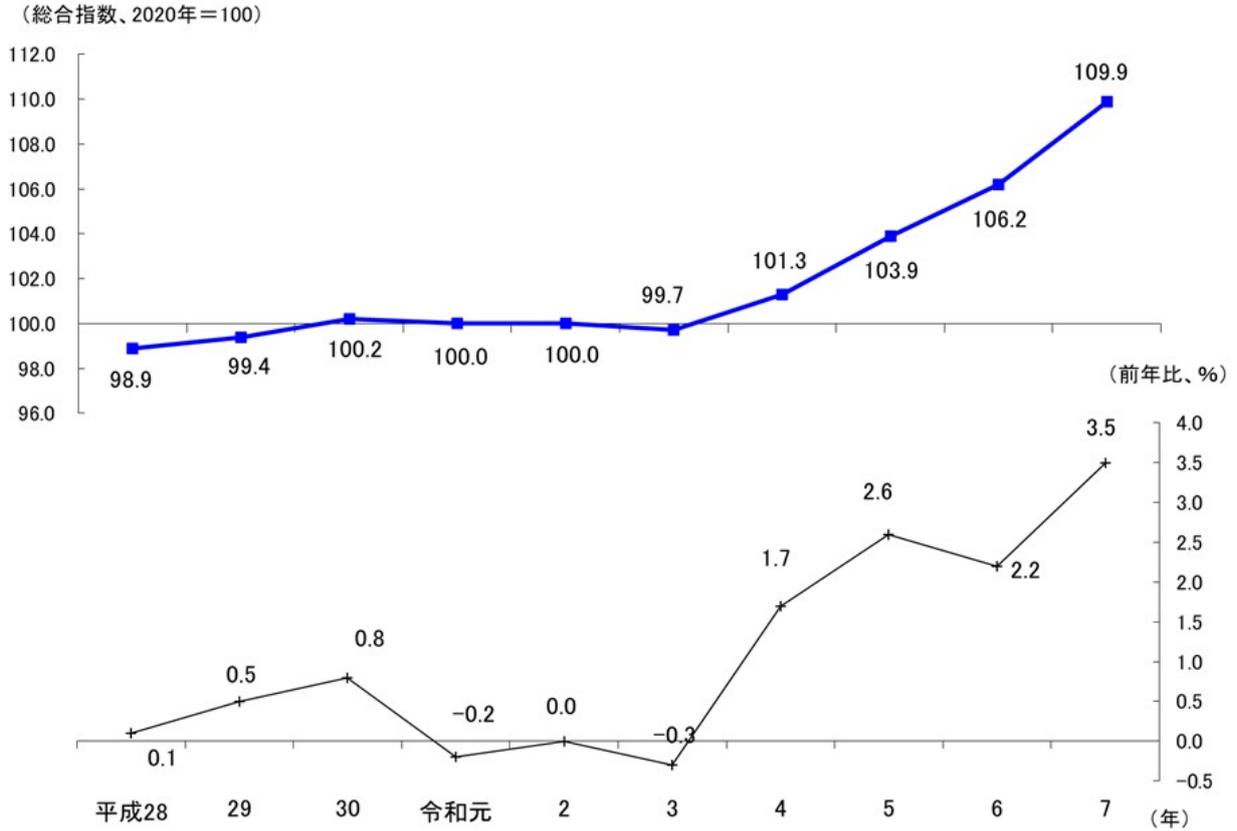


表1 和歌山市消費者物価指数と前年比の推移

年平均	総合指数 (2020年=100)	前年比 (%)
平成28年	98.9	0.1
平成29年	99.4	0.5
平成30年	100.2	0.8
令和元年	100.0	-0.2
令和2年	100.0	0.0
令和3年	99.7	-0.3
令和4年	101.3	1.7
令和5年	103.9	2.6
令和6年	106.2	2.2
令和7年	109.9	3.5

表2 令和6年の主な項目の変化率

項目	前年比 (%)
総合	3.5
生鮮食品を除く総合	3.5
持家の帰属家賃を除く総合	3.9
持家の帰属家賃及び生鮮食品を除く総合	3.9
生鮮食品及びエネルギーを除く総合	3.3

注)前年比は各基準年の公表値による。(以下同じ)

図2 総合指数の月別の動き

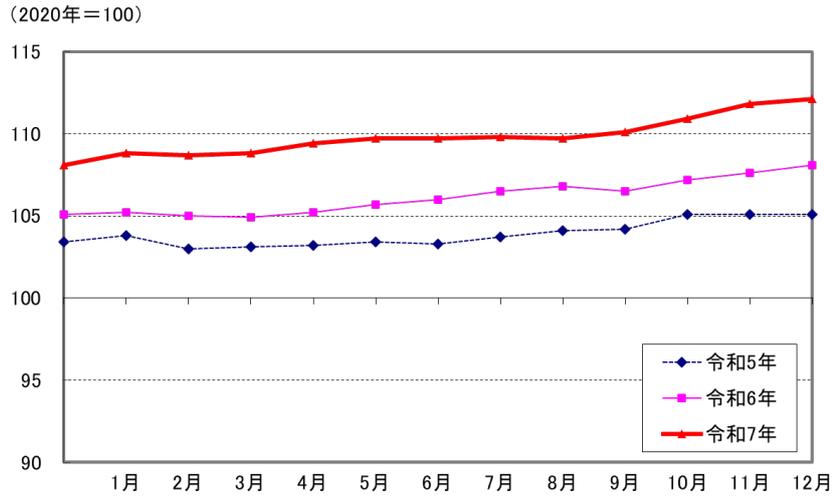


図3 生鮮食品を除く総合指数の月別の動き

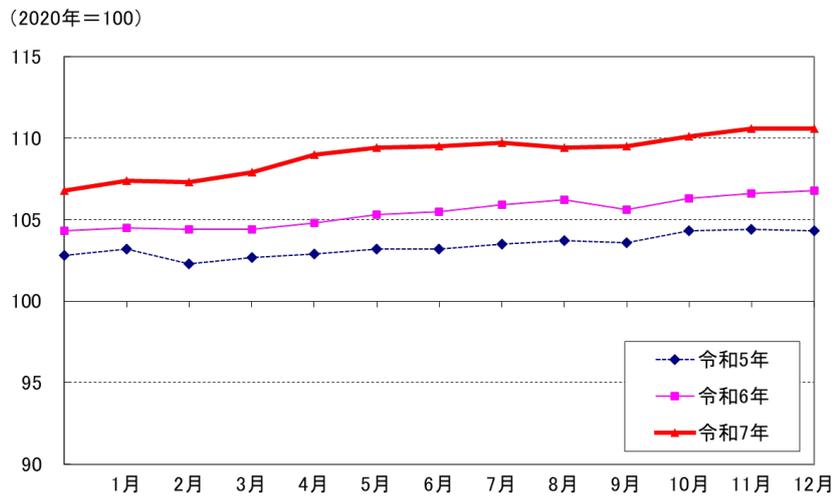
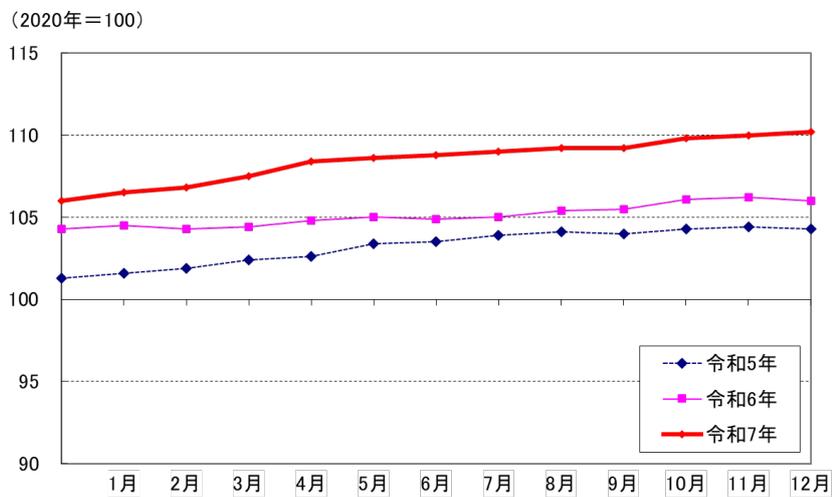


図4 生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数の月別の動き



2 10大費目指数の動き

令和7年（2025年）の10大費目指数の動きを前年比で見ると、上昇したものが9費目、下落したものが1費目であった。

上昇した費目で代表的なものは、**光熱・水道**（7.1%）、**食料**（6.8%）であった。一方、下落した費目は、**教育**（2.8%）であった。

10大費目の動きを令和7年総合指数の前年比に対する寄与度で見ると、上昇に寄与した代表的なものが**食料**（1.97）、**光熱・水道**（0.50）、**交通・通信**（0.32）となっており、下落に寄与したものは、**教育**（-0.07）となっている。

図5 10大費目の前年比

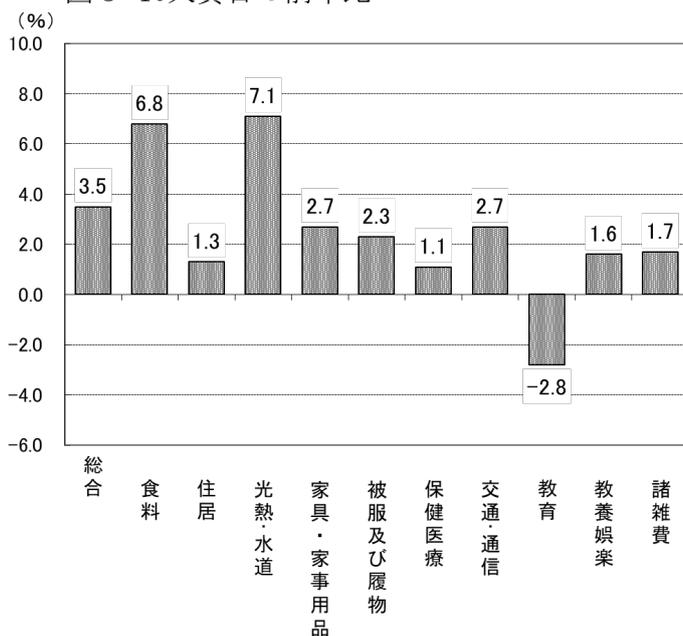


表3 10大費目の前年比及び寄与度

10大費目	前年比 (%)	寄与度
総合	3.5	3.49
食料	6.8	1.97
住居	1.3	0.27
光熱・水道	7.1	0.50
家具・家事用品	2.7	0.11
被服及び履物	2.3	0.08
保健医療	1.1	0.06
交通・通信	2.7	0.32
教育	-2.8	-0.07
教養娯楽	1.6	0.16
諸雑費	1.7	0.10

図6 10大費目の寄与度

